

本校の教育方針

◎ 学校経営の重点目標

- 岡山県や浅口市の教育方針をふまえた教育を推進し、「確かな学力」や「豊かな心」、「健やかな体」の知・徳・体のバランスのとれた児童の育成を通して、保護者や地域住民に信頼される学校づくりをめざす。
- 金光吉備小学校のよき伝統を継承しつつ、主体的な学びや関わりを深めていく児童を育成する。

◎ 教育目標

- 心身ともに健康で、自ら進んで活動できる人間性豊かな児童の育成を図る。

元気な子（健康で忍耐力のある子ども）

やさしい子（心豊かで思いやりのある子ども）

考える子（創造性豊かで主体性のある子ども）

◎ 指導の重点

1（1）確かな学力の向上

（児童にとってよく「分かる授業づくり」の実践）～「考える子」

- ◎主体的、対話的で深い学びの実現に向けた授業づくり（問題解決的な学習における、学習課題や解決の見通しの焦点化と考えの共有化、算数科における小人数・習熟度別指導）

- ・ 基礎的・基本的内容の定着（朝ドリルや放課後学習による学力補充，読書の習慣化）
- ・ 特別な支援や配慮を必要とする児童への支援・指導の充実

（2）豊かな心の育成

（個が尊重され集団が伸びる学級づくりの実践）～「やさしい子」

◎特別活動の充実（話し合い活動，異学年交流，ピア・サポート活動）

- ・ 考え議論する道徳科を中心とした道徳教育の推進，人権教育の充実と啓発活動の推進
- ・ 「吉備小の伝統」の継続とさらなる深化

（3）健やかな体の育成～「元気な子」

◎基本的な生活習慣の徹底（メディアとの関わり）

- ・ 積極的な体力づくりの推進

2（1）開かれた学校づくりの推進

- ・ 地域の教育力（人材・素材・施設）の積極的な活用，地域との交流
- ・ 学校から家庭・地域への情報発信の充実

（2）安全・安心の学校づくり

- ・安全教育の徹底と校内環境の整備

3 教職員一人一人の専門性，自主性，創造性の発揮

- ・校内研修の充実

(子どもの育ちと教職員一人一人の指導力の向上につながる授業実践)

- ・教職員一人一人のよさの発揮と協働による教育活動の推進

◎ 研究主題

豊かなかかわりの中で，どの子も「わかる・できる」学びを目指して

～ユニバーサルデザインの視点「焦点化」「共有化」を中心に～